

## 入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

## 記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名	市道内浜街道線側溝改修工事		
	工 事 場 所	米子市大崎地内	工期	契約日から令和7年10月31日まで
契約条項を示す場所	米子市総務部契約検査課			
担 当 課	都市整備課			
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現 場 説 明 会	なし			
開札の日時及び場所	日時	令和7年3月18日 午後1時30分		開札
	場所	本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金 部 分 払	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
	有	回数、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。</li> <li>入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。</li> <li>入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。</li> <li>入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。</li> <li>入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。</li> <li>落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。</li> <li>本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3（ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。）以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。</li> <li>入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする</li> <li>落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</li> <li>入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。</li> <li>入札回数は、1回とする。</li> </ol>			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。</li> <li>申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。</li> <li>同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。</li> <li>別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。</li> <li>工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。</li> </ol>			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>工事設計図書 別紙のとおり</li> <li>本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。</li> <li>この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。</li> <li>工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。</li> </ol>			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥18,333,700		
最低制限価格		(直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費5.5/10)×1.1		

# 工 事 設 計 書

令和 7 年度	工事名	市 道 内 浜 街 道 線 側 溝 改 修 工 事				
		部 長	課 長	担当課長補佐	審 査	設 計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和7年10月31日 まで					
工 事 場 所	米子市 大崎 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=108.6m 道路土工 一 式 排水構造物工 一 式 構造物撤去工 一 式 舗装工 一 式 標識工 一 式 区画線工 一 式 道路付属施設工 一 式 仮設工 一 式					

米 子 市



## 設 計 数 量 総 括 表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
道路改良					式	1	
	道路土工				式	1	
		掘削工			式	1	
			土砂掘削	砂質土	m <sup>3</sup>	40	
			土砂等運搬		m <sup>3</sup>	50	
	排水構造物工				式	1	
		作業土工			式	1	
		側溝工			式	1	
			自由勾配側溝	FSL-B300-H400 標準型 L=2000	m	4	
				FSL-B500-H700 標準型 L=2000	m	80	
				FSL-B500-H700 標準型 L=1500	m	2	
				FSL-B500-H700 暗渠型 L=1500	m	1	
				FSL-B500-H800 標準型 L=2000	m	10	
				FSL-B500-H800 標準型 L=1500	m	3	
				FSL-B500-H800 暗渠型 L=1500	m	1	
				FSL-B500-H800 管理枿 L=2000	m	4	N=2箇所
				FSL-B500-H900 管理枿 L=2000	m	2	N=1箇所
				巻立コンクリート σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	箇所	1	
		集水枿・マンホール工			式	1	
			1号街渠枿	B700-L700-H900	箇所	1	
			2号街渠枿	B700-L700-H900	箇所	1	
		防草コンクリート			式	1	
			張りコンクリート	t=70mm	m <sup>2</sup>	41	
	構造物撤去工				式	1	
		標識撤去工			式	1	
			標識撤去	単柱式、基礎撤去含	基	1	
		道路付属物撤去工			式	1	
			視線誘導標撤去	Co建込用	本	3	

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		構造物取壊し工			式	1	
			コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m <sup>3</sup>	32	
				鉄筋構造物	m <sup>3</sup>	4	
			舗装版切断	アスファルト舗装版 t≤15cm	m <sup>2</sup>	118	
			舗装版破碎	アスファルト舗装版 t≤15cm	m <sup>2</sup>	310	
		運搬処理工			式	1	
			殻運搬	コンクリート殻 無筋構造物	m <sup>3</sup>	32	
				コンクリート殻 鉄筋構造物	m <sup>3</sup>	4	
				アスファルト殻	m <sup>3</sup>	13	
			殻処分	コンクリート殻	t	86	
			殻処分	アスファルト殻	t	31	
	舗装工				式	1	
		アスファルト舗装工			式	1	
			下層路盤 (車道・路肩部)	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	121	
			下層路盤 (歩道部)	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	3	
			上層路盤 (車道・路肩部)	粒度調整碎石 M-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	121	
			表層 (車道・路肩部)	再生密粒度As(20) t=5cm	m <sup>2</sup>	251	
			表層 (歩道部)	再生密粒度As(13) t=3cm	m <sup>2</sup>	3	
	標識工				式	1	
		小型標識工			式	1	
			規制標識撤去・設置		基	1	
	区画線工				式	1	
		区画線工			式	1	
			区画線設置(溶融式)		式	1	
			区画線設置(ペイント式)		式	1	



## 1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

## 2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

## 3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

## 4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

## 5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

## 6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

## 10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

## 17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

# 現場説明書

令和7年2月1日改正  
特記事項1

仕様書		<p>本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u>      ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u>      ・ _____</li> </ul>
工程	<p><del>① (他工事等との調整)</del></p> <p><del>② (部分完成、着工保留)</del></p> <p>③ (施工時間)</p> <p><del>④ (余裕期間設定工事)</del></p> <p><del>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</del></p> <p>⑥ (週休2日工事)</p>	<p>_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。</p> <p>_____については、_____まで_____ ( すること ・ しないこと )。</p> <p>本工事の施工時間は、<u>8:30 ~ 17:00</u>とする。</p> <p>本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。</p> <p>工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。</p>
用地関係	<p><del>① (用地・物件等未処理)</del></p>	<p>本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。</p> <p>なお、_____頃_____の予定である。</p>
支障物件	<p>① (埋設物等の事前調査)</p> <p>② (支障物件)</p> <p><del>③ (立木の置き場所)</del></p>	<p>工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[ 未調査・調査済み ]である。</p> <p>本工事の施工に当たって、<u>水道配水管</u>が支障となっているが、<u>令和7年6月上旬</u>までに移設が完了する見込みである。</p> <p>予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</p> <p>工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。</p>
公害対策	<p>① (騒音振動対策)</p>	<p>「建設工事にもなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。</p> <p>本工事の施工に当たっては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。</p>





# 現場説明書

特記事項4

工 事 用 道 路	① (農地の一時転用について)  ② (農地の賃貸借)	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。  デ _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ 番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
-----------------------	-----------------------------------	--

そ の 他	① (労災補償に必要な保険の付保) ② (現場環境改善)	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。 本工事は、現場環境改善 (率計上分) 実施対象工事と [する・七ない]。 下表の内容のうち原則として各費目 (仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携) ごとに1実施内容ずつ (いずれか1項目のみ2実施内容) の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容 (目的に資するものであること) について監督員の確認を受けること。 1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。
-------------	---------------------------------	--

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)

そ の 他	③ (交通規制及び交通開放) ④ (路線バス)  ⑤ (水替え工)	本工事は作業時車両通行止め、作業時間外、休業日は交通開放を予定している。 本工事区間は路線バスの運行区間となっており、工事期間中は路線バスを迂回することで運行管理者と事前協議済である。受注者は案内看板等によりバス利用者へ迂回となる旨周知すること。 本工事はポンプ排水での水替え工を計上しているが、想定を上回る湧水が確認された場合は、ウェルポイント工での水替え工へ変更する。なおウェルポイント工への変更が必要となった場合の積算基準については、一日の実施工延長に関わらず市の基準によりウェルポイントの転用回数、運転日数、設置・撤去回数等を決定する。
-------------	--	--

※明示する項目を \_\_\_\_\_ 部分に記入又は追記し、不要部分は \_\_\_\_\_ で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

## 分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他( )		
工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(側溝改修工事)		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 敷地境界との最短距離 約 ____m その他( )	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他( )	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 ____m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( )	
	特定建設資材への付着物 (解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	その他		周辺住民への周知
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他(構造物撤去工)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合の理由( )		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	86トン
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	31トン
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン
	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥		
	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥		
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

## 積算参考資料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 0 1 実施単価 31 境港市 00-07.02.10(0)  1 公共	当初	06-*****-25001-10		
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 01 率計上する(地方部) 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 01 算出する 12 月単位の週休2日				

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良						Y1E01 (レ <sup>^</sup> Ⅱ1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
掘削工			一式			Y1E010101 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
掘削			一式			Y1E01010101 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40		m3			SPK24040001 00 A=1, B=5, E=7 単第0 -0024 表 070210
土砂等運搬			m3			Y1E01010102 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)	50		m3			SPK24040002 00 A=2, B=5, C=1, D=2, F=44 単第0 -0025 表 070210
排水構造物工			一式			Y1E0109 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工						Y1E010901 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
			一式			
床掘り						Y1E01090102 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)						SPK24040015 00 A=1,B=5,E=1
	100		m3			単第0 -0026 表 070210
埋戻し						Y1E01090103 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)						SPK24040020 00 A=5,B=1,D=1
	80		m3			単第0 -0027 表 070210
側溝工						Y1E010903 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
			一式			
自由勾配側溝						Y1E01090304 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
			m			
自由勾配側溝 FSL-B300-H400 L=2000mm/本 標準型						GFL01
	4		m			科目内訳0001号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H700 L=2000mm/本 標準型						GFL02
	80		m			科目内訳0002号表

# 本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
自由勾配側溝 FSL-B500-H700 L=1500mm/本 標準型	2		m						GFL03	
										科目内訳0003号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H700 L=1500mm/本 暗渠型	1		m						GFL04	
										科目内訳0004号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=2000mm/本 標準型	10		m						GFL05	
										科目内訳0005号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=1500mm/本 標準型	3		m						GFL06	
										科目内訳0006号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=1500mm/本 暗渠型	1		m						GFL07	
										科目内訳0007号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=2000mm/本 管理枡	4		m						GKM01	
										科目内訳0008号表
自由勾配側溝 FSL-B500-H900 L=2000mm/本 管理枡	2		m						GKM02	
										科目内訳0009号表
巻立コンクリート ck=18N/mm <sup>2</sup>	1		箇所						GMC01	
										科目内訳0010号表
集水枡・マンホール工									Y1E010905	(1/3)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち街渠柵					Y1E01090501 (レ^\ Ⅱ4)
		箇所			
1号街渠柵 B700-L700-H900					GGM01
	1	箇所			科目内訳0011号表
2号街渠柵 B700-L700-H900					GGM02
	1	箇所			科目内訳0012号表
防草コンクリート					Y1E010909 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
張りコンクリート					Y1E01090901 (レ^\ Ⅱ4)
		m2			
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB					S1040011 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=70,G=1
	41	m2			単第0 -0028 表 070210
構造物撤去工					Y1E0112 (レ^\ Ⅱ2)
		一式			
標識撤去工					Y1E011202 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
標識撤去					Y1E01120201 (レ^\ Ⅱ4)
		基			

# 本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式(基礎含む) [規]2基以下	1			基					SS000225 00 A=1, B=3, D=1 単第0 -0030 表	070210
道路付属物撤去工				一式					Y1E011203 (L^ Ⅱ3)	
視線誘導標撤去				本					Y1E01120301 (L^ Ⅱ4)	
視線誘導標(Co建込用)(穿孔含む) 撤去 [規]10本未満	3			本					SS000079 00 A=2, F=3, H=1 単第0 -0031 表	070210
構造物取壊し工				一式					Y1E011206 (L^ Ⅱ3)	
コンクリート構造物取壊し				m3					Y1E01120601 (L^ Ⅱ4)	
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	32			m3					SDT00031 00 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0 -0032 表	070210
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	4			m3					SDT00033 00 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0 -0033 表	070210
舗装版切断				m					Y1E01120602 (L^ Ⅱ4)	

# 本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	118	m			SPK24040306 00 A=1, B=1, E=1  単第0 -0034 表 070210
舗装版破碎		m2			Y1E01120603 (L^ Ⅱ4)
舗装版破碎積込(小規模土工)	310	m2			SPK24040018 00 A=1  単第0 -0035 表 070210
運搬処理工		一式			Y1E011216 (L^ Ⅱ3)
殻運搬		m3			Y1E01121601 (L^ Ⅱ4)
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	32	m3			SPK24040151 00 A=1, B=1, C=1, D=25, E=1  単第0 -0036 表 070210
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	4	m3			SPK24040151 00 A=2, B=1, C=1, D=25, E=1  単第0 -0037 表 070210
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)	13	m3			SPK24040151 00 A=3, B=4, C=1, D=17, E=1  単第0 -0038 表 070210
殻処分		m3			Y1E01121602 (L^ Ⅱ4)

# 本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
コンクリート殻処分料 無筋・有筋					TTV0440 00
	86	t			070210
アスファルト殻処分料					TTV0441 00
	31	t			070210
舗装工					Y1A0418 (レベル2)
		一式			
アスファルト舗装工					Y1A011106 (レベル3)
		一式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1A01110601 (レベル4)
		m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00 A=100, B=3, D=1
	121	m2			単第0 -0039 表 070210
下層路盤(歩道部)					Y1A01110602 (レベル4)
		m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040233 00 A=100, B=3, D=1
	3	m2			単第0 -0040 表 070210

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(車道・路肩部)					Y1A01110603 (L <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工	121	m2			SPK24040234 00 A=6, E=100, H=1 単第0 -0041 表 070210
表層(車道・路肩部)					Y1A01110609 (L <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 5 0 mm	251	m2			SPK24040241 00 A=3, B=50, C=6, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0 -0042 表 070210
表層(歩道部)					Y1A01110610 (L <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm	3	m2			SPK24040244 00 A=1, B=30, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0 -0043 表 070210
標識工					Y1E0209 (L <sup>^</sup> Ⅱ2)
		一式			
小型標識工					Y1C011603 (L <sup>^</sup> Ⅱ3)
		一式			
規制標識撤去・設置					VKH01 00
	1	基			単第0 -0044 表 070210

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
区画線工									Y1E0210	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ2)
					一	式				
区画線工									Y1A011117	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ3)
					一	式				
溶融式区画線									Y1A01111701	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ4)
					m					
区画線設置(溶融式)									GKS01	
	1				一	式				科目内訳0013号表
ペイント式区画線									Y1A01111702	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ4)
					m					
区画線設置(ペイント式)									GKS02	
	1				一	式				科目内訳0014号表
道路付属施設工									Y1E0212	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ2)
					一	式				
道路付属物工									Y1A011202	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ3)
					一	式				
視線誘導標									Y1A01120201	(レ <sup>レ</sup> Ⅱ4)
					本					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
視線誘導標(Co建込用)					GSY01
	2	本			科目内訳0015号表
視線誘導標(構造物取付用) 設置 片面反射 反射体_径 300 [規]10本未満					SS000085 00 A=1, B=2, C=2, E=3, G=1, H=1
	1	本			単第0 -0048 表 070210
仮設工					Y1E0115 (L^ Ⅱ2)
		一式			
水替工					Y1E011506 (L^ Ⅱ3)
		一式			
ポンプ排水					Y1E01150601 (L^ Ⅱ4)
		日			
ポンプ設置・撤去					VPST01 00
	1	箇所			単第0 -0049 表 070210
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水					S1050031 00 A=1, B=1
	22	日			単第0 -0050 表 070210
交通管理工					Y1E011521 (L^ Ⅱ3)
		一式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 (L^ Ⅱ4)
		人			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B					R0369 00
	48	人			070210 1
<b>** 直接工事費 **</b>					
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
<b>** 共通仮設費計 **</b>					
<b>** 純工事費 **</b>					
現場管理費					
<b>** 工事原価 **</b>					
一般管理費率 分					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						
** 消費税相 当額 **						
** 工事費計 **						

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B300-H400 L=2000mm/本

標準型

GFL01

科目内訳0001号表

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 300×400×2000	10	m			SDT00015 00 A=1, B=2, E=1, F=1, G=2, I=0.7, J=1, L=0.3, M=1 単第0 -0001 表
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=23, F=1, G=1 単第0 -0002 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.219	m <sup>3</sup>			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H700 L=2000mm/本

標準型

GFL02

科目内訳0002号表

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 500×700×2000	10	m			SDT00015 00 A=1, B=15, E=1, F=1, G=2, I=0.92, J=1, L=0.615, M=1 単第0 -0004 表
蓋版 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=25, F=1, G=1 単第0 -0005 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.645	m <sup>3</sup>			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H700 L=1500mm/本

標準型

GFL03

科目内訳0003号表

15 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	15	m			SDT00015 00 A=1, B=51, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.38, J=1, L=0.923, M=1 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 FSL-B500-H700 L=1500mm/個	10	個			F0000042750 00
見積 蓋版 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=25, F=1, G=1 単第0 -0005 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.998	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	15	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H700 L=1500mm/本

GFL04

科目内訳0004号表

15 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	15	m			SDT00015 00 A=1, B=51, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.38, J=1, L=0.923, M=1 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 FSL-B500-H700 L=1500mm/個 暗渠型 見積	10	個			F0000092870 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.998	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	15	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H800 L=2000mm/本

標準型

GFL05

科目内訳0005号表

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 500×800×2000	10	m			SDT00015 00 A=1, B=16, E=1, F=1, G=2, I=0.92, J=1, L=0.615, M=1 単第0 -0007 表
蓋版 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=25, F=1, G=1 単第0 -0005 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.710	m <sup>3</sup>			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H800 L=1500mm/本

標準型

GFL06

科目内訳0006号表

15 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	15	m			SDT00015 00 A=1, B=51, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.38, J=1, L=0.923, M=1 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=1500mm/個	10	個			F0000049490 00
見積 蓋版 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=5, C=25, F=1, G=1 単第0 -0005 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.608	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	15	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H800 L=1500mm/本

GFL07

科目内訳0007号表

15 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	15	m			SDT00015 00 A=1, B=51, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.38, J=1, L=0.923, M=1 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 FSL-B500-H800 L=1500mm/個 暗渠型 見積	10	個			F0000101683 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.465	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	15	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H800 L=2000mm/本

管理枳

GKM01

科目内訳0008号表

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 500×800×2000	10	m			SDT00015 00 A=1, B=16, E=1, F=1, G=2, I=0.92, J=1, L=0.615, M=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=27300, E=1, F=1, G=1 単第0 -0008 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.705	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.320	m2			SPK24040155 00 A=1, B=1, C=1 単第0 -0009 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

自由勾配側溝

科目内訳表

FSL-B500-H900 L=2000mm/本

管理枳

GKM02

科目内訳0009号表

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 500×900×2000	10	m			SDT00015 00 A=1, B=17, E=1, F=1, G=2, I=0.92, J=1, L=0.615, M=1 単第0 -0010 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	10	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=27300, E=1, F=1, G=1 単第0 -0008 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.853	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.910	m2			SPK24040155 00 A=1, B=1, C=1 単第0 -0009 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

巻立コンクリート

GMC01

科目内訳表

科目内訳0010号表

頁0-0023

ck=18N/mm2

1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.026	m3			SPK24040153 00 A=1, B=3, C=3, F=2, H=2, J=1, K=1  単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.260	m2			SPK24040155 00 A=1, B=1, C=1  単第0 -0009 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

1号街渠柵

GGM01

科目内訳表

科目内訳0011号表

頁0-0024

B700-L700-H900

1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水柵・街渠柵(本体) 18-8-40BB 0.49m3を超え0.52m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 A=3, C=14, D=2, E=1, F=1  単第0 -0012 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=84833, E=2, F=1, G=1  単第0 -0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

2号街渠柵

GGM02

科目内訳表

科目内訳0012号表

頁0-0025

B700-L700-H900

1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水柵・街渠柵(本体) 18-8-40BB 0.52m3を超え0.55m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 A=3, C=15, D=2, E=1, F=1 単第0 -0014 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=72600, E=2, F=1, G=1 単第0 -0015 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

区画線設置（溶融式）

GKS01

科目内訳表

科目内訳0013号表

頁0-0026

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	196	m			SDT00001 00 A=1, B=2, C=13, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=2 単第0 -0016 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	23	m			SDT00001 00 A=1, B=2, C=13, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=3 単第0 -0017 表
*** 単位当たり ***	1	式			

区画線設置（ペイント式）

GKS02

科目内訳表

科目内訳0014号表

頁0-0027

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式)実線_15cm	17	m			SDT00003 00 A=1,B=1,C=1,E=1,F=1,G=1,H=2,I=2  単第0 -0018 表
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式)実線_15cm	2	m			SDT00003 00 A=1,B=1,C=1,E=1,F=1,G=1,H=2,I=3  単第0 -0019 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標(Co建込用)(穿孔含まない) 設置 - 片面反射 反射体_径 300 [規]10本未満	1	本			SS000081 00 A=1, B=1, C=2, D=2, F=3, H=1, I=1 単第0 -0020 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.041	m3			SPK24040153 00 A=2, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0021 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.540	m2			SPK24040155 00 A=1, B=2, C=1 単第0 -0022 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.140	m2			SPK24040034 00 A=2, B=1, D=1 単第0 -0023 表
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

自由勾配側溝  
300×400×2000

SDT00015

単第0 -0001 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160047
再生クラッシャーラン RC - 40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.032	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=2 300×400×2000 F=1 - I=0.7 基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

# 施工単価表

単第0 -0002 表

蓋版

SDT00017

自由勾配側溝ふた

300[400×95×500]

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた300用(400×95×500) 参考質量41kg	1.000	枚			T2190085 土木工事実施設計単価表 160頁
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=23 300[400×95×500] G=1 -			B=5 自由勾配側溝ふた F=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

単第0 -0003 表

コンクリート

SPK24040153

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
500×700×2000

SDT00015

単第0 -0004 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*700*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160073
再生クラッシャーラン RC - 40	0.110	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.065	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=15 500×700×2000 F=1 - I=0.92 基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.615 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

# 施工単価表

単第0 -0005 表

蓋版

SDT00017

自由勾配側溝ふた

500[600×125×500]

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた500用(600×125×500) 参考質量83kg	1.000	枚			T2190089 土木工事実施設計単価表 160頁
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=25 500[600×125×500] G=1 -			B=5 F=1	自由勾配側溝ふた 時間的制約なし	

# 施工単価表

単第0 -0006 表

SDT00015

自由勾配側溝  
材料別途 1000 重量

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
再生クラッシャーラン RC - 40	0.166	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.098	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=1.38 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.923 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
500×800×2000

SDT00015

単第0 -0007 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*800*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160075
再生クラッシャーラン RC - 40	0.110	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.065	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=16 F=1 I=0.92	500×800×2000 - 基礎碎石の設計数量(m3/10m)	
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.615	基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0008 表

蓋版  
蓋版(各種) 40 重量

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング(自由勾配側溝) T-25 B500×L500 2枚用	1.000	枚			F0000027300 土木工事実施設計単価表 61頁
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=27300 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40 重量 G=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0009 表

型枠  
一般型枠

SPK24040155

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

自由勾配側溝  
500×900×2000

SDT00015

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000783
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*900*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160077
再生クラッシャーラン RC - 40	0.110	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.065	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=17 F=1 I=0.92	500×900×2000 - 基礎砕石の設計数量(m3/10m)	
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.615	基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

# 施工単価表

単第0 -0011 表

コンクリート

SPK24040153

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK24040105

単第0 -0012 表

0.49m3を超え0.52m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 85.89%

材料構成比: 14.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.62%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.16%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	13.69%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0012 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

18-8-40BB

0.49m3を超え0.52m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比: 85.89%

材料構成比: 14.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=1 18-8-40BB 人力打設 -			C=14 E=1 0.49m3を超え0.52m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0013 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング蓋 T-25 B700×L700 ボルト固定式	1.000	組			F0000084833 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=84833 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK24040105

単第0 -0014 表

0.52m3を超え0.55m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 85.70%

材料構成比: 14.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.47%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	13.89%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0014 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

18-8-40BB

0.52m3を超え0.55m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

労務構成比:

85.70%

材料構成比:

14.22%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=1 18-8-40BB 人力打設 -			C=15 E=1 0.52m3を超え0.55m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0015 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング蓋 T-25 B700×L700 110°開閉	1.000	組			F0000072600 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=72600 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0016 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000151
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=2 豪雪地域の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0017 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15~18% 黄	598.500	kg			T1080023
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	105.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=3 材料費のみ(1日未満完了作業)		

# 施工単価表

区画線設置(ペイント式)  
溶剤型(加熱式) 実線 15cm

SDT00003

単第0 -0018 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000331
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

# 施工単価表

区画線設置(ペイント式)  
 溶剤型(加熱式)実線 15cm

SDT00003

単第0 -0019 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			T1080013
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			T1080035
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	33.990	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=3 材料費のみ(1日未満完了作業)		

# 施工単価表

視線誘導標(Co建込用)(穿孔含まない)  
設置 - 片面反射 反射体 径 300

SS000081

単第0 -0020 表

[規]10本未満

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標設置工 Co建込 穿孔無 片面反射 径300 支柱径60.5	1.000	本			TS942
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 設置 C=2 片面反射 F=3 [規]10本未満 I=1 -			B=1 - D=2 反射体 径 300 H=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0021 表

SPK24040153

コンクリート

小型構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 42.01%

人力打設

材料構成比: 57.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

SPK24040155

単第0 -0022 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0023 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎砕石  
砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

SPK24040034

単第0 -0023 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45% 材料構成比: 16.97% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

SPK24040001

単第0 -0024 表

掘削

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26%

労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0025 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=44 距離12.0km以下(9.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

単第0 -0026 表

SPK24040015

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0 -0027 表

埋戻し

SPK24040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ  質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

# 施工単価表

コンクリート打設工  
防草コンクリート Co厚さ70mm

S1040011

18-8-20BB

単第0 -0028 表

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
特殊作業員	1.100	人			RTPC00001
普通作業員	1.900	人			RTPC00002
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.890	日			S9035 単第0-0029 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=1 施工高さ -4.5m以上-1.0m未満 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付1.7t吊 山積0.28m3

S9035

単第0 -0029 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	37.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	1.60	供用日			KTPC00019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 C=1	クレーン付1.7t吊_山積0.28m3 運転労務数量(人/日)		B=37 D=1.6	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

単第0 -0030 表

標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式]  
 単柱式(基礎含む) [規]2基以下

SS000225

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
道路標識撤去工 標識柱基礎含 路側式 単柱式 径60.5~径101.6	1.000	基			TS616
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 単柱式(基礎含む) D=1 -			B=3 [規]2基以下		

# 施工単価表

視線誘導標(Co建込用)(穿孔含む)  
撤去

SS000079

単第0 -0031 表

[規]10本未満

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標撤去工 スノーポール併用型含 Co建込	1.000	本			TS916
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	本			
A=2 撤去 H=1 -			F=3 [規]10本未満		

# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)  
機械施工

SDT00031

単第0 -0032 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

単第0 -0033 表

機械施工

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0034 表

1

m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13%

材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK24040306

単第0 -0034 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比:

57.13% 材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

# 施工単価表

単第0 -0035 表

頁0-0067

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
特殊運転手	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

単第0 -0036 表

殻運搬

SPK24040151

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

# 施工単価表

単第0 -0037 表

殻運搬

SPK24040151

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	

# 施工単価表

単第0 -0038 表

殻運搬  
舗装版破碎  
機械構成比： 18.57% 労務構成比：

SPK24040151  
DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)  
72.35% 材料構成比： 9.08% 市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
一般運転手	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=17 運搬距離3.5km以下(3.0km超)		

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工  
機械構成比: 4.67%

SPK24040232

RC-30

単第0 -0039 表

1

m2 当り

労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0039 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.02%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1	全仕上り厚(mm) -(全ての費用)		B=3 RC-30		

# 施工単価表

単第0 -0040 表

下層路盤(歩道部)  
全仕上り厚100mm 1層施工  
機械構成比: 5.62%

SPK24040233

RC-30

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0040 表

全仕上り厚 100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0041 表

M-30

全仕上り厚 100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0041 表

M-30

全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比:

33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M - 3 0	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0042 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3m	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

1層当り平均仕上厚 50mm

単第0 -0042 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

# 施工単価表

単第0 -0043 表

表層(歩道部)

SPK24040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 30mm

機械構成比: 0.46% 労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	43.36%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.90%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

単第0 -0043 表

表層(歩道部)

SPK24040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

機械構成比: 0.46% 労務構成比: 50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		



# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
支柱 76.3 × 2.8t H=4.0m 塗装品	1	本			THSH01 土木工事実施設計単価表 58頁
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.081	m3			SPK24040153 単第0-0021 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.080	m2			SPK24040155 単第0-0022 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.200	m2			SPK24040034 単第0-0046 表
*** 単位当たり ***	1	基			

# 施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0046 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎砕石

SPK24040034

単第0 -0046 表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=1 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

単第0 -0047 表

標識板設置

SS000223

警戒・規制・指示・路線番号標識

[規]2基以下

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
道路標識設置工 標識板 設置手間 警戒 規制 指示 路線番号標識	1.000	基			TS608
諸雑費	1	一式			#91
1基当り		基			+00
*** 単位当り ***	1	基			
A=3 警戒・規制・指示・路線番号標識 F=1 -			D=5 [規]2基以下 G=1 -		





# 施工単価表

単第0 -0050 表

ポンプ運転  
排水量 0以上40未満 (m3/h)

S1050031

作業時排水

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			S9000045 単第0-0051 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0052 表 9
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1 作業時排水		

# 施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転  
口径150mm,揚程10m

S9000045

単第0 -0051 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>工事用水中ポンプ 150mm 出力7.5kW 揚程10m程度	1.20	供用日			KR0908
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 口径150mm,揚程10m			B=1.2	機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

単第0 -0052 表

機-16\_発動発電機運転  
ディーゼル25kVA

S9469  
排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	22.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力25kVA	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 C=1.2 ディーゼル25kVA 機械賃料数量(供用日/日)			B=22 D=3 燃料消費量(L/日) 排出ガス対策型2次基準		



## 道 路 土 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	掘 削 工			種 別				摘 要
		細別・規格	掘削：土砂、小規模			細別・規格				
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 0 -0.9	0.0		0.4							NO. 0と同断面
NO. 0	0.9		0.4	0.40	0.4					
NO. 1	20.0		0.4	0.40	8.0					
NO. 1 +17.0	17.0		0.4	0.40	6.8					NO. 1と同断面
同 点	0.0		0.3	0.35	0.0					NO. 2と同断面
NO. 2	3.0		0.3	0.30	0.9					
NO. 3	20.0		0.3	0.30	6.0					
NO. 4	20.0		0.3	0.30	6.0					
NO. 5	20.0		0.3	0.30	6.0					
NO. 5 +7.7	7.7		0.1	0.20	1.5					
合 計	108.6				m <sup>3</sup> 35.6					

## 排水構造物工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	算 式	数 量	備 考
作業土工						
	床掘り	土砂 小規模	m3		101.9	
	埋戻し	土砂 小規模	m3		78.9	
	(作業残土)	土砂	m3	床掘り－埋戻し×1/0.9 101.9－78.9×1/0.9	14.2	
側溝工						
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B300-H400 標準型 (L=2000)	m		4.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H700 標準型 (L=2000)	m		80.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H700 標準型 (L=1500)	m		1.5	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H700 暗渠型	m		0.9	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H800 標準型 (L=2000)	m		10.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H800 標準型 (L=1500)	m		3.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B500-H800 暗渠型	m		1.2	
	泥溜柵	B500-H800 標準型 (L=2000)	m		4.0	N=2箇所
	泥溜柵	B500-H900 標準型 (L=2000)	m		2.0	N=1箇所
	巻立コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	箇所	Co V=0.026m3 型枠 A=0.26m2	1.0	



## 道 路 土 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	作 業 土 工			種 別	作 業 土 工			摘 要
		細別・規格	床掘り：土砂、小規模			細別・規格	埋戻し：土砂、小規模			
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 0 -0.9	0.0		1.1				1.1			NO.0と同断面
NO. 0	0.9		1.1	1.10	1.0		1.1	1.10	1.0	
NO. 1	20.0		1.0	1.05	21.0		1.0	1.05	21.0	
NO. 1 +17.0	17.0		1.0	1.00	17.0		1.0	1.00	17.0	NO.1と同断面
同 点	0.0		0.9	0.95	0.0		0.6	0.80	0.0	NO.2と同断面
NO. 2	3.0		0.9	0.90	2.7		0.6	0.60	1.8	
NO. 3	20.0		0.9	0.90	18.0		0.6	0.60	12.0	
NO. 4	20.0		1.0	0.95	19.0		0.6	0.60	12.0	
NO. 5	20.0		0.9	0.95	19.0		0.5	0.55	11.0	
NO. 5 +7.7	7.7		0.2	0.55	4.2		0.3	0.40	3.1	
合 計	108.6				m <sup>3</sup> 101.9				m <sup>3</sup> 78.9	

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B300-H400) 標準型 (L=2000)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 5 +3.7 ~ NO. 5 +7.7	4.0	
左側小計	0.0		右側小計	4.0	
左右合計				4.0 m	



# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H700) 標準型 (L=1500)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 2 +19.2 ~ NO. 3 +0.7	1.5	
左側小計	0.0		右側小計	1.5	
左右合計				1.5	m

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H700) 暗渠型				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 2 +18.3 ~ NO. 2 +19.2	0.9	
左側小計	0.0		右側小計	0.9	
左右合計				0.9 m	

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 標準型 (L=2000)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 +3.3 ~ NO. 3 +13.3	10.0	
左側小計	0.0		右側小計	10.0	
左右合計				10.0	m

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 標準型 (L=1500)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 +0.3 ~ NO. 3 +3.3	3.0	
左側小計	0.0		右側小計	3.0	
左右合計				3.0 m	

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 暗渠型				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 -0.9 ~ NO. 0 +0.3	1.2	
左側小計	0.0		右側小計	1.2	
左右合計				1.2 m	

# 排水構造物工延長調書

種 別	集水桝・マンホール工				
細別・規格	1号街渠桝 (B700-L700-H900)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 2 +17.8 付近	1.0	
左側小計	0.0		右側小計	1.0	
			左右合計	1.0	箇所

# 排水構造物工延長調書

種 別	集水桝・マンホール工				
細別・規格	2号街渠桝 (B700-L700-H900)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 5 +3.2 付近	1.0	
左側小計	0.0		右側小計	1.0	
左右合計				1.0	箇所



# 排水構造物工延長調書

種 別	集水桝・マンホール工				
細別・規格	泥溜桝 (B500-H900) 標準型 (L=2000)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 +14.3 付近	2.0	
左側小計		0.0	右側小計		2.0
左右合計				2.0 m	

## 排水構造物工延長調書

種 別	防草コンクリート				
細別・規格	張コンクリート (平均W=400)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 -0.9 ~ NO. 2 +17.3	58.2	
			NO. 2 +18.3 ~ NO. 5 +2.7	44.4	
左側小計	0.0		右側小計	102.6	
左右合計				102.6 m	

## インバートコンクリート平均厚計算書

測 点	距 離	厚 さ	平均厚	面 積	
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B300-H400 標準型 (L=2000)</b>					
NO. 5+3.7~NO. 5+7.7 (右側)					
NO. 5 +3.7	0.0	0.050			
NO. 5 +7.7	4.0	0.095	0.073	0.292	
合 計	4.0			0.292	
平 均 厚	0.292	÷	4.0	=	0.073 m
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H700 標準型 (L=2000)</b>					
NO. 0+15.3~NO. 1+15.3 (右側)					
NO. 0 +15.3	0.0	0.092			
NO. 1 +15.3	20.0	0.119	0.106	2.120	
小 計	20.0			2.120	
NO. 1+17.3~NO. 2+17.3 (右側)					
NO. 1 +17.3	0.0	0.122			
NO. 2 +17.3	20.0	0.132	0.127	2.540	
小 計	20.0			2.540	

## インバートコンクリート平均厚計算書

測 点	距 離	厚 さ	平均厚	面 積	
NO. 3+0.7~NO. 3+18.7 (右側)					
NO. 3 +0.7	0.0	0.133			
NO. 3 +18.7	18.0	0.140	0.137	2.466	
小 計	18.0			2.466	
NO. 4+0.7~NO. 5+2.7 (右側)					
NO. 4 +0.7	0.0	0.141			
NO. 5 +2.7	22.0	0.150	0.146	3.212	
小 計	22.0			3.212	
合 計	80.0			10.338	
平 均 厚	10.338	÷	80.0	=	0.129 m
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H700 標準型 (L=1500)</b>					
NO. 2+19.2~NO. 3+0.7 (右側)					
NO. 2 +19.2	0.0	0.133			
NO. 3 +0.7	1.5	0.133	0.133	0.200	
合 計	1.5			0.200	
平 均 厚	0.200	÷	1.5	=	0.133 m

## インバートコンクリート平均厚計算書

測 点	距 離	厚 さ	平均厚	面 積	
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H700 暗渠型</b>					
NO. 2+18.3~NO. 2+19.2 (右側)					
NO. 2 +18.3	0.0	0.132			
NO. 2 +19.2	0.9	0.133	0.133	0.120	
合 計	0.9			0.120	
平 均 厚	0.120	÷	0.9	=	0.133 m
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H800 標準型 (L=2000)</b>					
NO. 0+3.3~NO. 0+13.3 (右側)					
NO. 0 +3.3	0.0	0.095			
NO. 0 +13.3	10.0	0.189	0.142	1.420	
合 計	10.0			1.420	
平 均 厚	1.420	÷	10.0	=	0.142 m

## インバートコンクリート平均厚計算書

測 点	距 離	厚 さ	平均厚	面 積	
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H800 標準型 (L=1500)</b>					
NO. 0+0.3~NO. 0+3.3 (右側)					
NO. 0 +0.3	0.0	0.067			
NO. 0 +3.3	3.0	0.095	0.081	0.243	
合 計	3.0			0.243	
平 均 厚	0.243	÷	3.0	=	0.081 m
<b>縦断用自由勾配側溝</b>					
<b>FSL-B500-H800 暗渠型</b>					
NO. 0-0.9~NO. 0+0.3 (右側)					
NO. 0 -0.9	0.0	0.056			
NO. 0 +0.3	1.2	0.067	0.062	0.074	
合 計	1.2			0.074	
平 均 厚	0.074	÷	1.2	=	0.062 m

## インバートコンクリート平均厚計算書

測 点	距 離	厚 さ	平均厚	面 積	
泥溜枳					
<b>B500-H800 標準型 (L=2000)</b>					
NO. 1+16. 3付近 (右側)					
NO. 1 +15. 3	0. 0	0. 219			
NO. 1 +15. 8	0. 5	0. 220	0. 220	0. 110	
NO. 1 +16. 8	0. 0	0. 221			
NO. 1 +17. 3	0. 5	0. 222	0. 222	0. 111	
小 計	1. 0			0. 221	
NO. 3+19. 7付近 (右側)					
NO. 3 +18. 7	0. 0	0. 240			
NO. 3 +19. 2	0. 5	0. 241	0. 241	0. 121	
NO. 4 +0. 2	0. 0	0. 241			
NO. 4 +0. 7	0. 5	0. 241	0. 241	0. 121	
小 計	1. 0			0. 242	
合 計	2. 0			0. 463	
平均厚	0. 463	÷	2. 0	=	0. 232 m



縦断用自由勾配側溝 (FSL-B300-H400) 標準型 (L=2000)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝(縦断用) FSL-B300-H400 L=2000</p> <p>側溝蓋 車道用 L=500 排水孔付き</p> <p>インバートコンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎コンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎碎石 RC-40</p> <p>コンクリート蓋 車道用 L=500 排水孔付き</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.073m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B300-H400 L=2000	鳥取県小構造物標準設計図集より	個	5.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.300 × 0.073 × 10.0	m3	0.219
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	鳥取県小構造物標準設計図集より	m3	0.300
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	"	m2	1.000
	基礎碎石	RC-40 t=100	"	m2	7.000
	コンクリート蓋	車道用 L=500 排水孔付き		枚	10.0

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H700) 標準型 (L=2000)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (縦断用) FSL-B500-L700 L=2000</p> <p>インバートコンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math></p> <p>基礎コンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math></p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>側溝蓋 車道用 L=500 排水孔付き 張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート平均厚 <math>t=0.129\text{m}</math></p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H700 L=2000	鳥取県小構造物標準設計図集より	個	5.0
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.500 \times 0.129 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.645
	基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	鳥取県小構造物標準設計図集より	m <sup>3</sup>	0.615
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	"	m <sup>2</sup>	1.500
	基礎砕石	RC-40 t=100	"	m <sup>2</sup>	9.200
	コンクリート蓋	車道用 L=500 排水孔付き		枚	10.0

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H700) 標準型 (L=1500)

15m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (縦断用) FSL-B500-L700 L=1500</p> <p>インバートコンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math></p> <p>基礎コンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math></p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>側溝蓋 車道用 L=500 排水孔付き 張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート平均厚 <math>t=0.133\text{m}</math></p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H700 L=1500		個	10.0
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.500 \times 0.133 \times 15.0$	m <sup>3</sup>	0.998
	基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.820 \times 0.075 \times 15.0$	m <sup>3</sup>	0.923
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	$0.075 \times 15.0 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.250
	基礎砕石	RC-40 t=100	$0.920 \times 15.0$	m <sup>2</sup>	13.800
	コンクリート蓋	車道用 L=500 排水孔付き		枚	10.0

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H700) 暗渠型

15m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (暗渠型) FSL-B500-H700 L=1500</p> <p>張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート σ<sub>ck</sub>=18N/mm<sup>2</sup></p> <p>基礎コンクリート σ<sub>ck</sub>=18N/mm<sup>2</sup></p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.133m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	暗渠型 B500-H700 L=1500		個	10.0
	インバートコンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	0.500 × 0.133 × 15.0	m <sup>3</sup>	0.998
	基礎コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	0.820 × 0.075 × 15.0	m <sup>3</sup>	0.923
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.075 × 15.0 × 2	m <sup>2</sup>	2.250
	基礎砕石	RC-40 t=100	0.920 × 15.0	m <sup>2</sup>	13.800

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 標準型 (L=2000)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (縦断用) FSL-B500-L800 L=2000</p> <p>側溝蓋 車道用 L=500 排水孔付き 張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎コンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>720 100以上 500 800 975 50以上 75 100 50 820 50 920</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.142m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H800 L=2000	鳥取県小構造物標準設計図集より	個	5.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.500 × 0.142 × 10.0	m3	0.710
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	鳥取県小構造物標準設計図集より	m3	0.615
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	"	m2	1.500
	基礎砕石	RC-40 t=100	"	m2	9.200
	コンクリート蓋	車道用 L=500 排水孔付き		枚	10.0

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 標準型 (L=1500)

15m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (縦断用) FSL-B500-L800 L=1500</p> <p>インバートコンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎コンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>側溝蓋 車道用 L=500 排水孔付き 張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.081m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H800 L=1500		個	10.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.500 × 0.081 × 15.0	m3	0.608
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.820 × 0.075 × 15.0	m3	0.923
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.075 × 15.0 × 2	m2	2.250
	基礎砕石	RC-40 t=100	0.920 × 15.0	m2	13.800
	コンクリート蓋	車道用 L=500 排水孔付き		枚	10.0

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B500-H800) 暗渠型

15m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (暗渠型) FSL-B500-H800 L=1500</p> <p>張コンクリート</p> <p>インバートコンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎コンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎碎石 RC-40</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.062m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	暗渠型 B500-H800 L=1500		個	10.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.500 × 0.062 × 15.0	m3	0.465
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.820 × 0.075 × 15.0	m3	0.923
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.075 × 15.0 × 2	m2	2.250
	基礎碎石	RC-40 t=100	0.920 × 15.0	m2	13.800

1号街渠柵 (B700-L700-H900)

1箇所 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.000 \times 1.000 \times 1.050 - 0.700 \times 0.700 \times 0.900 - (\pi/4 \times 0.350 \times 0.350 + 0.500 \times 0.600 \times 2) \times 0.150$	m <sup>3</sup>	0.505
	型 枠	小型構造物	$(1.000 + 0.700) \times 1.050 \times 4 - (\pi/4 \times 0.350 \times 0.350 + 0.500 \times 0.600 \times 2) \times 2 + (0.500 + 0.600) \times 0.150 \times 2$	m <sup>2</sup>	6.078
	基礎碎石	RC-40 t=150	1.100 × 1.100	m <sup>2</sup>	1.210
	グレーチング蓋	T-25 B700-L700用 110° 開閉式		組	1.0

2号街渠柵 (B700-L700-H900)

1箇所 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	コンクリート	σck=18N/mm2	$1.000 \times 1.000 \times 1.050 - 0.700 \times 0.700 \times 0.900 - (0.300 \times 0.400 + 0.300 \times 0.300 + 0.500 \times 0.600) \times 0.150$	m3	0.533
	型 枠	小型構造物	$(1.000 + 0.700) \times 1.050 \times 4 - (0.300 \times 0.400 + 0.300 \times 0.300 + 0.500 \times 0.600) \times 2 + (0.300 + 0.400 + 0.300 + 0.300 + 0.500 + 0.600) \times 0.150 \times 2$	m2	6.840
	基礎碎石	RC-40 t=150	1.100 × 1.100	m2	1.210
	グレーチング蓋	T-25 B700-L700用 110° 開閉式		組	1.0

泥溜桝 (B500-H800) 標準型 (L=2000)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>インバートコンクリート平均厚 t=0.232m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H800 L=2000		個	5.0
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{0.500 \times 0.232 \times (0.500 + 0.500) + 0.500 \times 0.050 \times 1.000\} \times 5.0$	m <sup>3</sup>	0.705
	同上型枠	一般型枠	$0.500 \times 0.232 \times 4 \times 5$	m <sup>2</sup>	2.320
	基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.820 \times 0.075 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.615
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	$0.075 \times 10.0 \times 2$	m <sup>2</sup>	1.500
	基礎砕石	RC-40 t=100	$0.920 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	9.200
	グレーチング蓋	T-25 普通目 L=500		枚	10.0

泥溜桝 (B500-H900) 標準型 (L=2000)

10m 当り

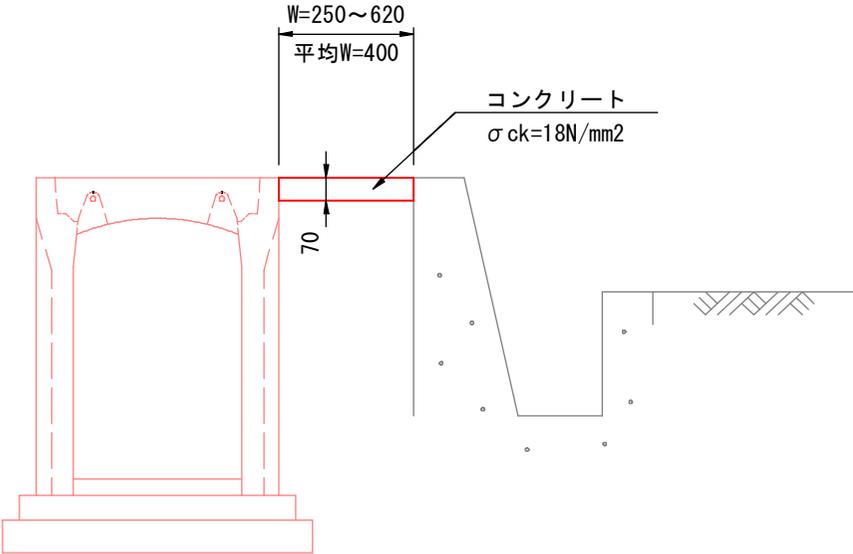
構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>自由勾配側溝 (縦断用) FSL-B500 L=2000</p> <p>グレーチング蓋 T-25 L=500</p> <p>インバートコンクリート σ ck=18N/mm2</p> <p>基礎コンクリート σ ck=18N/mm2</p> <p>基礎砕石 RC-40</p> <p>標準設置間隔20m程度</p> <p>道路側溝 (FSL-B500)</p> <p>泥溜桝 (FSL-B500)</p> <p>グレーチング蓋 L=500 N=2枚</p> <p>平均厚</p> <p>インバートコンクリート σ ck=18N/mm2</p> <p>インバートコンクリート平均厚 t=0.291m</p>	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B500-H900 L=2000		個	5.0
	インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	$\{0.500 \times 0.291 \times (0.500 + 0.500) + 0.500 \times 0.050 \times 1.000\} \times 5.0$	m3	0.853
	同上型枠	一般型枠	$0.500 \times 0.291 \times 4 \times 5$	m2	2.910
	基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	$0.820 \times 0.075 \times 10.0$	m3	0.615
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	$0.075 \times 10.0 \times 2$	m2	1.500
	基礎砕石	RC-40 t=100	$0.920 \times 10.0$	m2	9.200
	グレーチング蓋	T-25 普通目 L=500		枚	10.0

張コンクリート (平均W=400)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
 <p>W=250~620 平均W=400</p> <p>70</p> <p>コンクリート σ<sub>ck</sub>=18N/mm<sup>2</sup></p>	(材料数量)				
	コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	0.400 × 0.070 × 10.0	m <sup>3</sup>	0.280
	目地材	t=10mm	0.400 × 0.070 × 10/4	m <sup>2</sup>	0.070

## 構 造 物 撤 去 工 数 量 集 計 表

種 別	細 別	規 格	単 位	算 式	数 量	備 考
標識撤去工						
	標識撤去	規制標識	基		1.0	表示板は再利用
道路付属物撤去工						
	視線誘導標撤去	コンクリート建込用	本		3.0	
構造物取壊し工						
	コンクリート構造物取壊し	鉄筋コンクリート	m3		4.2	
	コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート	m3		31.9	
	舗装版切断	アスファルト舗装版 t≥15cm	m	構造物撤去工数量根拠図より	117.7	
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=5cm	m2	"	182.5	
		アスファルト舗装版 t=3cm	m2	"	132.5	
運搬処理工						
	殻運搬処理	コンクリート殻 鉄筋構造物	m3		4.2	
			(t)	4.2×2.50t/m3	10.5	
		コンクリート殻 無筋構造物	m3		31.9	
			(t)	31.9×2.35t/m3	75.0	
		アスファルト殻	m3	182.5×0.05+132.5×0.03	13.1	

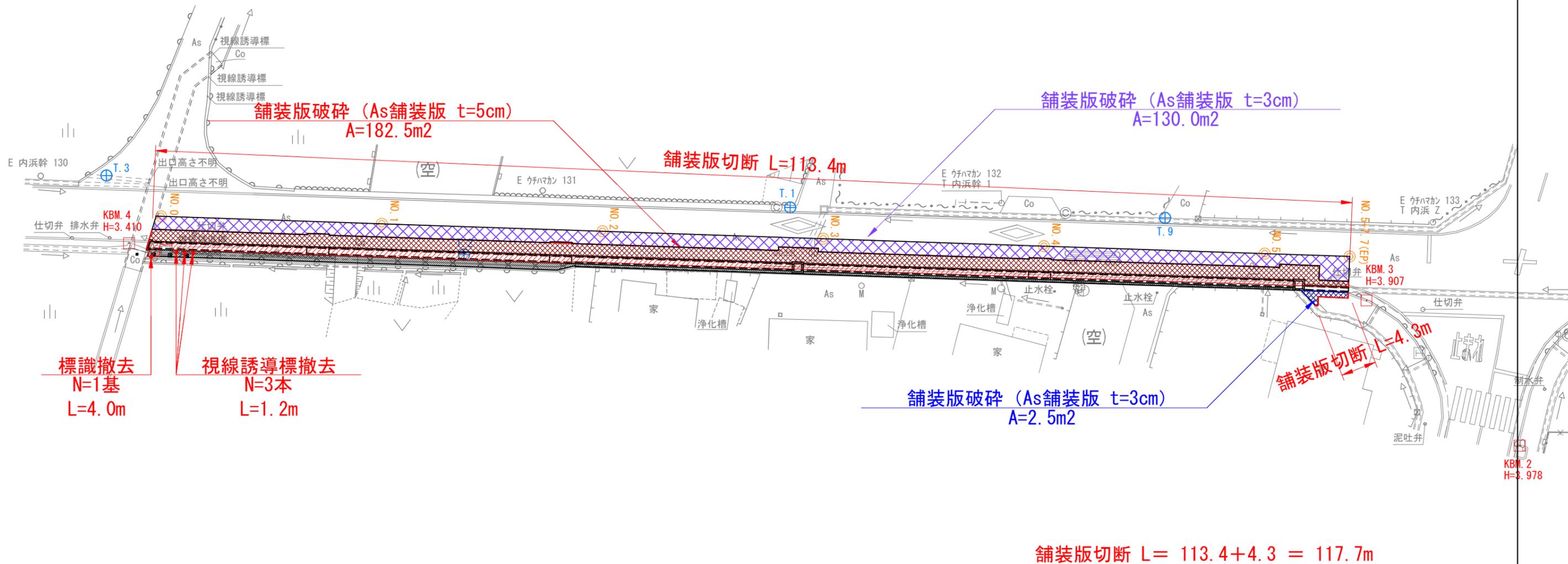


## 構 造 物 撤 去 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	構造物取壊し工			種 別	構造物取壊し工			摘 要
		細別・規格	コンクリート構造物取壊し：鉄筋コンクリート			細別・規格	コンクリート構造物取壊し：無筋コンクリート			
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 0 -0.9	0.0						0.33			NO.0と同断面
NO. 0	0.9						0.33	0.330	0.3	
NO. 1	20.0						0.38	0.355	7.1	
NO. 1 +17.0	17.0		0.00				0.38	0.380	6.5	NO.1と同断面
同 点	0.0		0.06				0.26	0.320	0.0	NO.2と同断面
NO. 2	3.0		0.06	0.060	0.2		0.26	0.260	0.8	
NO. 3	20.0		0.06	0.060	1.2		0.23	0.245	4.9	
NO. 4	20.0		0.06	0.060	1.2		0.25	0.240	4.8	
NO. 5	20.0		0.06	0.060	1.2		0.25	0.250	5.0	
NO. 5 +7.7	7.7		0.04	0.050	0.4		0.39	0.320	2.5	
合 計	108.6				m3 4.2				m3 31.9	

# 構造物撤去工数量根拠図

S=1 : 500

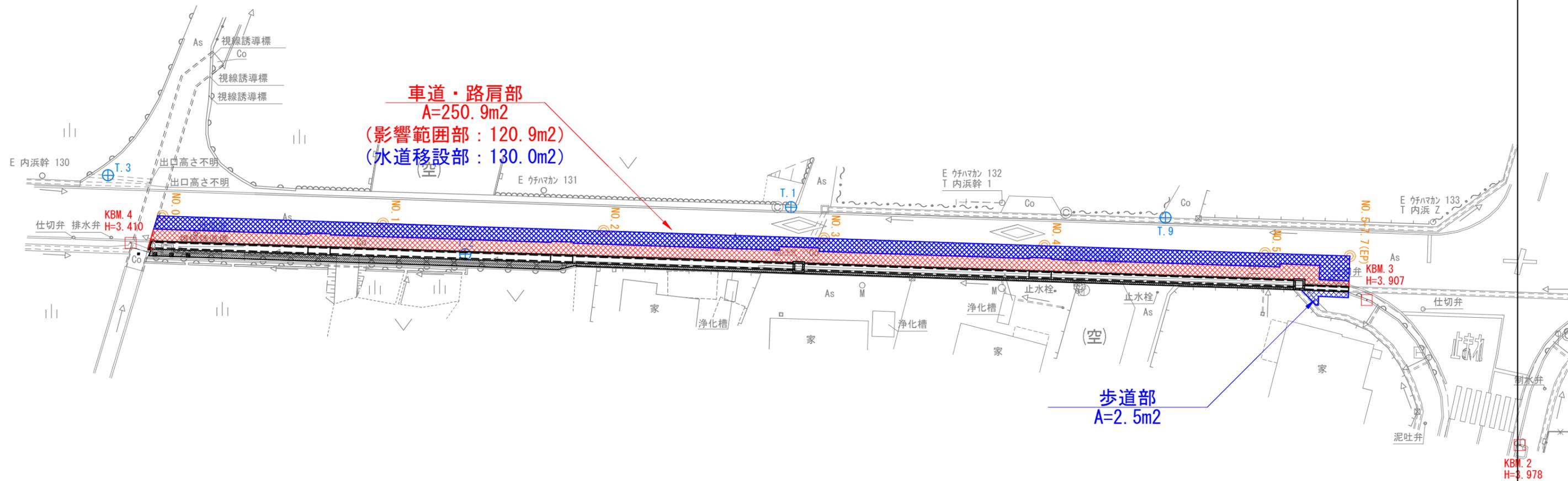


注) 面積は、CAD求積により算出。



# 舗装工数量根拠図

S=1 : 500



注) 面積は、CAD求積により算出。



# 標 識 工 延 長 調 書

種 別	小型標識工				
細別・規格	規制標識（最高速度，駐車禁止）				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 +2.4 付近	1.0	
左側小計	0.0		右側小計	1.0	
左右合計				1.0	基

規制標識（最高速度，駐車禁止）

1基 当り

構造物単位数量計算書

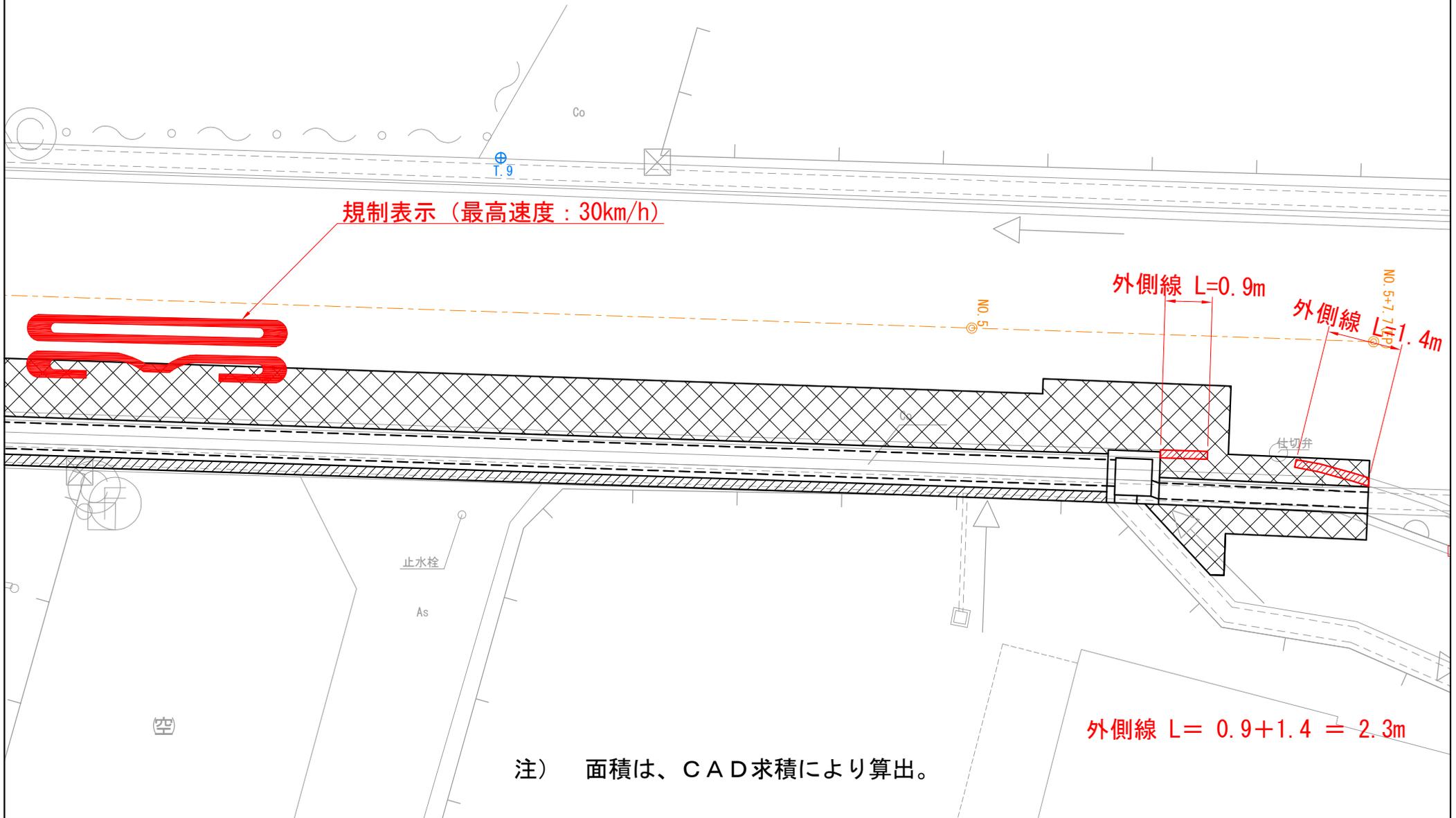
構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>表示板（再利用）</p> <p>直柱 STK400 φ76.3</p> <p>張コンクリート</p> <p>コンクリート σck=18N/mm2</p> <p>基礎碎石 RC-40</p> <p>h ≥ 2500</p> <p>70</p> <p>200</p> <p>900</p> <p>150</p> <p>□300 100</p> <p>400 (500)</p>	(材料数量)				
	表示板	再利用		枚	2.0
	直柱	STK400 φ76.3		本	1.0
	コンクリート	σck=18N/mm2	0.300 × 0.300 × 0.900	m3	0.081
	型 枠	小型構造物	0.300 × 0.900 × 4	m2	1.080
	基礎碎石	RC-40 t=150	0.400 × 0.500	m2	0.200





# 区画線工数量計算書

S=1 : 100



規制表示 (最高速度 : 30km/h)

外側線 L=0.9m

外側線 L=1.4m

外側線 L = 0.9 + 1.4 = 2.3m

注) 面積は、CAD求積により算出。





# 道 路 付 属 施 設 工 延 長 調 書

種 別	道路付属物工				
細別・規格	大型視線誘導標（ベースプレート式）				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 0 -1.2 付近	1.0	
左側小計	0.0		右側小計	1.0	
左右合計				1.0	本

大型視線誘導標 (φ300 (コンクリート基礎用))

1本 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	視線誘導標	コンクリート 建込用 片面反射体 φ300		本	1.0
	コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	0.300 × 0.300 × 0.450	m <sup>3</sup>	0.041
	型 枠	小型構造物	0.300 × 0.450 × 4	m <sup>2</sup>	0.540
	基礎碎石	RC-40 t=100	0.400 × 0.350	m <sup>2</sup>	0.140

大型視線誘導標 (φ300 (ベースプレート式))

1本 当り

構 造 物 単 位 数 量 計 算 書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	視線誘導標	片面反射体 φ300 ベースプレート式		本	1.0